

クラウドファンディング

徳島大学では今クラウドファンディングが進んでいます

皆さん、クラウドファンディングをご存知でしょうか。一般的には中小企業などが新製品を開発・販売する際や新たなサービスを提供する際にインターネットを利用した資金集めのため、アメリカを中心に世界中で定着しています。この場合には、その製品やサービスを安価に購入することができるといふメリットがついています。また、社会貢献する団体などに対する寄附を行うクラウドファンディングもあります。

大学で行われるクラウドファンディングは、研究者の研究や学生・学生の取組を社会に認知していただき、多くの方々の共感を得て事業費を支援していただくという仕組みです。大学がこのような情報を発信することで、これまでどう

「おつくる」での取組内容として、本学の研究者関係で7件、学生関係で2件、地域文化支援で1件に挑戦してきました。残念ながら学生案件1件は達成することができませんでしたが、あとのプロジェクトは挑戦者の方々の情報発信が多くの皆様の共感を呼び、無事に目標額を達成することができています。また、大学の使命である地域貢献を進めるため、地域企業と共同で、地域創生案件や地域経済案件にも取り組んでいます。この分野では3件が達成されています。クラウドファンディングを1年間進めてきた結果、「おつくる」での達成額は1千7百万円余り、全体での達成額は2千4百万円余りになります。更に、これがきっかけで大学の取組に対して別途の寄附に結びついた事例もあります。「おつくる」は、本来徳島大学だけでなく、多数の大学が共同利用できるよう設計されています。現在、全国の大学に呼びかけを行い「大学への理解、支援」の機運を一緒に盛上げていこうと進めています。

また、徳島大学が開発した「おつくる」ですが、その運営は一般社団法人大学支援機構が担当しています。同機構では、クラウドファンディングに挑戦する研究者の負担が少なくなるよう、事前協議からプロジェクト作成、情報発信支援、支援者との連絡調整など総合的に支援を行っています。こちらには、電話からでもサイトからでも相談ができます。是非、思い立ったらお気軽に連絡ください。よろしくお願いいたします。

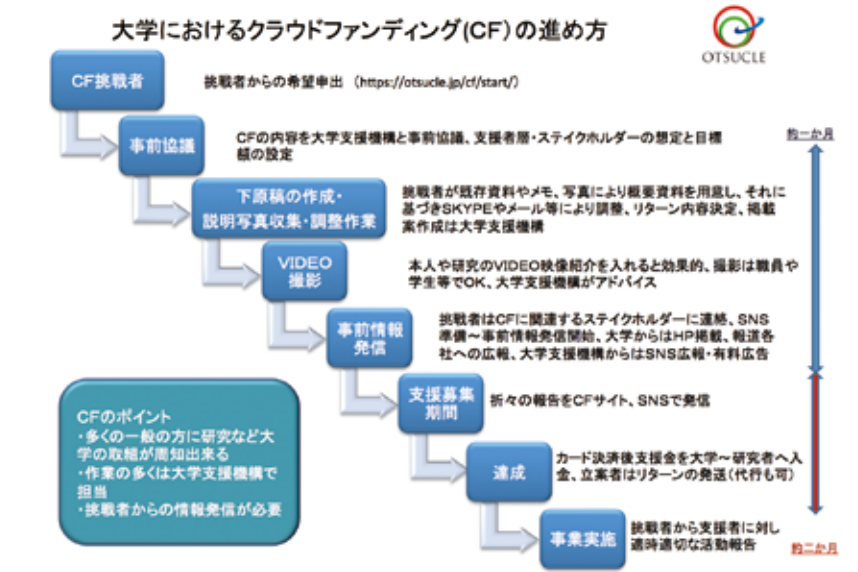
088-656-9854
<https://otsucle.jp/cf/start/>

更に、徳島大学のICT分野における先進的取組はクラウドファンディングではありません。「クラウドソーシング」(<https://otsucle.jp/cs/>)も平成29年7月から運用を開始しています。

ここでは主として、企業・行政・研究者などからの課題解決の依頼を受けて、サイト上で回答やアイデアの募集を行い、大学の知識や知恵で社会の課題を解決していこうとされています。業務処理のアウト

担が少なくなるよう、事前協議からプロジェクト作成、情報発信支援、支援者との連絡調整など総合的に支援を行っています。こちらには、電話からでもサイトからでも相談ができます。是非、思い立ったらお気軽に連絡ください。よろしくお願いいたします。

動き出して間もない現在ですが、徳島大学創立70周年記念のマスケットキャラクターのデザイン募集も行ったところです。

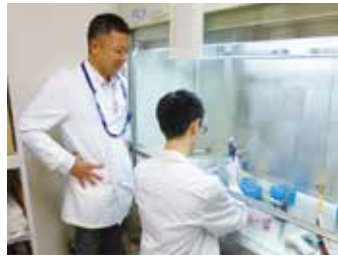


抗がん剤副作用の予防薬を 開発したい！

●達成額 1,036千円

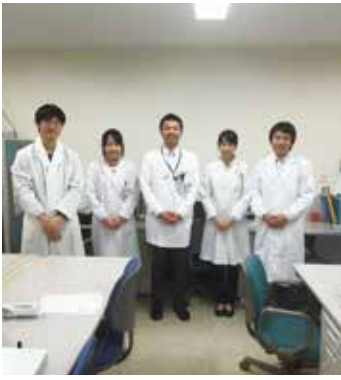
大学院医歯薬学研究所 講師

座間味 義人 (さまみ よしと)



Profile

専門分野:臨床薬理学。安全性が確認されている既存薬を全く別の疾患の治療薬として開発する「ドラッグリポジショニング」という創薬戦略があります。その戦略を基に膨大な医療ビッグデータをコンピュータで解析し、抗がん剤の副作用を予防する薬を開発する研究を行っています。



クラウドファンディングの準備

クラウドファンディング開始の約2ヶ月程前から準備を始めまし

た。原稿の作成、修正や動画の撮影、編集等、関係部課、大学支援機構から多くのサポートを受け開始に至りました。SNSを使った広報の手法は参考になり知り合いのみならず多くの方々からのご支援につながったと感じています。

支援者への感謝

がん患者様とがん患者を支援する家族、その支援団体、友人、知人から多くの応援をいただきました。また研究者に対する反響も大きく、共同研究の話が多く届いています。日本臨床薬理学会からは研究内容に加えてクラウドファンディングは研究費獲得方法として有効との評価をいただきました。皆様に心より感謝しています。

研究の進捗

主に細胞実験費用に使わせていただいております。データベース研究で薬剤性腎障害に対する予防薬が見つかってきています。昨年12月には日本臨床薬理学会学術総会のシンポジストとして招待いただき研究成果の講演を行いました。

感慨

今回の研究によって抗がん剤の副作用で悩まれていらっしゃる患者様に貢献できるように学生達と一緒に研究に励みたいと思いますので、引き続き応援の程よろしくお願ひ申し上げます。

特集

2

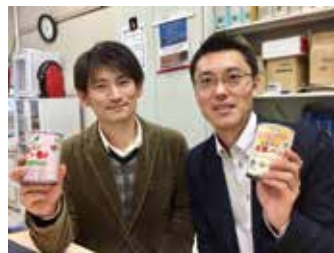
徳島大学の行う クラウドファンディング

備蓄パンで子供達が徳島と 世界10億人の課題を解決する きっかけを作りたい！

●達成額 915千円

教養教育院 講師

北岡 和義 (きたおかかずよし)



Profile

今回のプロジェクトは、学生グループ、そして株式会社アプロサイエンスの岡部さんが中心となって進めてきた教育と社会貢献のプロジェクトでした。学生有志で結成された「Ris/ce(ライス)」は、徳島大学イノベーションチャレンジの一環として私の研究室や海陽町を舞台として日夜検討を重ねていました。



クラウドファンディングの準備「おつくる」での初めての案件だということもあって、なんとか成功させたいという思いが強かったです。必死でした。準備からプロジェクト終了まで、とにかく一気に、懸命に実行しました。

支援者への感謝

支えてくれる人が増えることでプレッシャーもありましたが、多くの方が共感してくれたことが形になったことを感謝しています。プロジェクトを実行するためには、周りの方の支えと持続性の力が改めて大事だと確認することができました。

研究の進捗

米ぬか配合備蓄パンは、過酷試験を無事通過して販売・量産する準備が整いました。今後は、商品とプロジェクトの知名度を上げ、防災などの社会貢献的な活動につなげていきたいと考えています。

また、他大学の学生数人が訪ねて来てくれて、防災や備蓄食の活用や普及のプロジェクトと一緒にすることになりました。このように同じ目的を持った方が集まって来ること面白いのです。

感慨

成功するために自分がどう動くか。つながりをどう作るか。多くの方にどう伝えるかを考える良い

機会になりました。

徳島大学ソーラーカープロジェクト

●達成額 1,725千円

創新教育センター学生プロジェクト



Profile

私たちは、ソーラーカーレース 鈴鹿を目標にソーラーカー製作をしています。フレームやボディ、制御装置といった部品のほとんどを設計から製作まで学生主体で製作しています。学生らしい斬新な発想で独創性の高いソーラーカー製作に誠心誠意励んでいます。



クラウドファンディングの準備

構想は半年程前から持っていました。実施期間は平成28年12月中旬から翌年1月末までの約1ヶ月半です。当初は1ヶ月の予定でしたが、目標金額が大きいことやお正月休みをはさむことから1ヶ月半に変更しました。今思い返すと、これは良い判断だったと感じています。期間を延ばしてはなかったら、目標金額に届かず全く資金が入ってこなかったと思います。

支援者への感謝

目標額150万円を大幅に超える資金が集まりました。支援者110名をはじめ、SNSで情報を拡散してくださった方、PRの場を設けてくださった方、広報活動について助言をくださった方など大変多くの方々に支えていただきました。ありがとうございます。

研究の進捗

集まった資金でソーラーカー「徳風」を製作しました。そして、昨年8月にソーラーカーレース鈴鹿に出場しました。ですが、車検不通過により出走は叶いませんでした。今後は強度不足が予想されるボディの作り直しや軽量化等の改善を行い、試験走行を重ねることで、レースでの5時間完走を目指します。

感慨

クラウドファンディングによって何事にも変え難い貴重な経験ができたことに、心から感謝しています。これからも応援よろしくお願いたします。

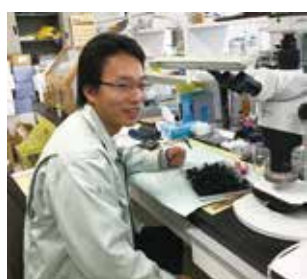
日本のサクラ、モモを守る！

クビアカツヤカミキリ撲滅プロジェクト

●達成額 5,557千円

徳島県立農林水産総合技術支援センター 資源環境研究課主任 研究員

渡邊 崇人 (わたなべ たかひと)



Profile

専門分野:発生過程における分子メカニズムの解析～昆虫のゲノム編集～将来的な食糧不足におけるタンパク源としての昆虫利用について研究しています。平成28年4月に徳島大学農工商連携センター特任助教から県へ。

クラウドファンディングの準備

平成27年頃から確認された外来カミキリムシにより、多数の桜・桃が枯死するという重大事態に対

して、県庁初の試みとして研究費のクラウドファンディングによる緊急調達にチャレンジしました。県庁内の複雑な合意を得た後は、①カミキリムシの被害がいかに酷いか、②人々の共感をいかに得るかを念頭にプロジェクトシートを作成しました。

支援者への感謝

当初300万円を目標に開始しましたが、農業関係者、農業関係団体・企業の皆様、研究者仲間、そして多数の一般の方々の支援で目標をはるかに超える額に達し厚く感謝しています。

研究の進捗

- ①とにかく害虫を一頭でも多く駆除しなければなりませんので、徳大生、農大生など91人の学生で1,423頭を捕獲しました。
- ②現在は、捕獲した成虫を用いて農薬適用拡大試験で農薬の効果を確認し、認証を目指しデータ収集をしています。
- ③農薬が付着しなくとも駆除できる方法としてフェロモン合成トラップを開発中です。

感慨

徳島新聞やフェイスブックを始めとして、NHK、毎日新聞、朝日新聞、関西テレビと報道され情報が広く到達したことがありがたかったです。

味覚障害でもおいしく！

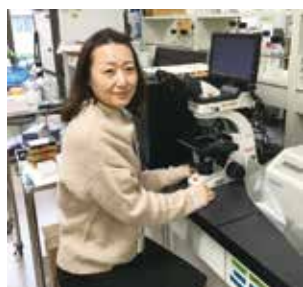
抗がん剤副作用としての味覚障害のメカニズムを

説明する

●達成額 787千円

大学院医歯薬学研究部 助教

堤 理恵 (つみりえ)



Profile

7年前から味覚を研究しており、味覚異常にグルタミン酸が有効であることは判明したけれど、人ではまずくて食べられないことから、機能を持ちおいしいものの開発、また、一つでも多くの有効成分の探索が課題となっていました。そこで、メダカの味蕾受容体を蛍光発光させ、抗がん剤抑制の効果を発光状態で確認する実験に着手することにしました。

クラウドファンディングの準備

大学支援機構の方々と協議してプロジェクトを整えるとともに、自身のツイッター、フェイスブックで情報発信、研究室のホームページには支援者の芳名録を掲載できるように準備しました。ラジ

オにも出させていただきましたが、新聞に掲載されたことでがんの治療中の患者さんや一般の方からの大きな反響がありました。

支援者への感謝

多くの方々の気持ちのこもったご支援で研究が順調にスタートできましたことに感謝申し上げます。

研究の進捗

マウスでの実験からメダカに移行し、凍結切片を染めて受容体を分析しています。これから蛍光での実験に進みますが、効果を確認するのにメダカを切らずして水槽内を目でスクリーニングすることが可能となるため研究の速度が上がります。

感慨

自分の研究を一般の方、患者さんに知っていただき社会的意義・責任を感じています。また、ご支援いただいた外来患者さんがその後亡くなられました。患者さんに近寄るための研究であり、スピードが必要であることを改めて深く認識しています。

生涯、自分の歯で

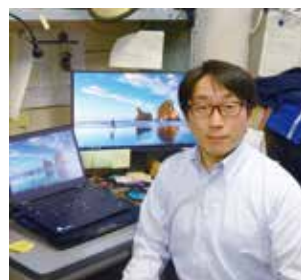
食べられる！歯の再生治療

の実現をめざす

歯髄細胞の利用と細胞の

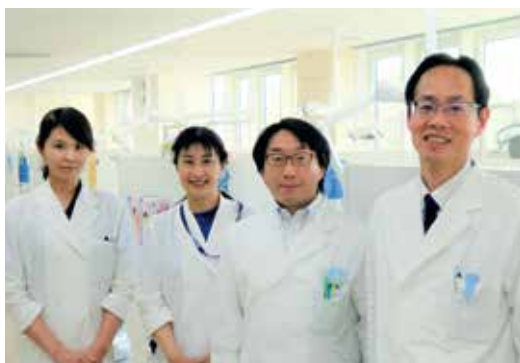
若返り技術

●達成額 1,244千円
大学院医歯薬学研究部 准教授
大島 正充 (おおしま まさみ)



Profile

私たちは、歯の神経と呼ばれる歯髄組織から幹細胞を採取し、むし歯で失われた象牙質・歯髄の再生治療に取り組んでいます。むし歯によって歯を失う患者さんの助けになれるように、また、自分の歯でしっかり食事ができて、健康で長生きしていただけるような再生治療の研究を行っています。



クラウドファンディングの準備
事前準備として、大学同窓会、

歯学部教職員、医局メンバー等にメールでクラウドファンディング挑戦を連絡、また、岡山大学時代の知り合いや関係者にも同様の連絡をしました。開始後4人のクラウドファンディングメンバー、医局メンバーがSNSで広報しました。これによりメンバーのお知り合いが拡散してくれるという効果がありました。更に大病院受付待合所等の関係各所にチラシを配布しました。これらが功を奏し開始後すぐに目標を達成できたと考えています。

支援者への感謝

支援者からの応援がひしひしと伝わってきました。自分の研究に対して頑張れと言ってくれていると感じました。今回の挑戦は自分の研究内容を広く一般に知ってもらうためにも良かったと思っています。また、十分に伝わったと感じています。

研究の進捗

終了直後でもあり集まった資金での研究はこれからですが、研究に必要な機器の購入を検討しています。

感慨

自分の研究の方向性が社会の要請に合っていると感じました。これにより、更に研究を頑張ろうというモチベーションが上がりました。

●達成額 901千円
大学院総合科学教育部 1年生
高橋 優子 (たかはし ゆうこ)

●達成額 901千円
大学院総合科学教育部 1年生
高橋 優子 (たかはし ゆうこ)



Profile

学部生の頃から、調査実習の授業を通じて狩猟の世界に触れるようになり、院に進学したことをきっかけに狩猟同好会を立ち上げました。そして、最初の活動として今回の事業に取り組みました。



課や林業関係の方に直接声をかけました。

また、各メンバーがSNSを使って情報を配信しました。大学付近のお店の方もSNSの拡散に協力してくださいました。

支援者への感謝

皆様のご支援のおかげをもちまして、活動を本格化していけることに、嬉しさがこみあげてきます。本当にありがとうございます。

研究の進捗

今後、ご支援いただいたものを最大限有意義に活用してまいりますので、これからも私達の活動を温かく見守っていただけると幸いです。

感慨

単に学生が主体的に商品化の事業を行うことだけでなく、解体・加工施設、猟師さん達を繋ぎ、回っていくビジネスモデルを作ること、野生動物の保全・管理の仕組み作りを目指すという点をご理解・ご支援いただけたことがとても嬉しかったです。

また、取組の中で新しい繋がりが生まれ、様々な方に支えられていることを実感し、そうした方達に対し、この事業を通して色々な形で返していきたいと思っています。